



市議会議員



# しば 元気!

会派あおぞら



立憲民主党

シセイ (政・勢) 報告書 NO: 054

2021年 夏号

下妻市半谷773-38

解説動画

TEL 0296-44-6244

## 党籍が立憲民主党になりました

党籍が立憲民主党となりましたことご報告いたします。

政治はこの国に生きるひとりひとりが幸福になるために存在します。この言葉がきれいごとに聞こえるのならば、それだけ政治不信が蔓延していることなのでしょう。「何当たり前のことを言っているの?」そう聞こえる国に、市にしていかなければと思います。

### 憲法 第13条 【個人の尊重と公共の福祉】

すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

※公共の福祉とは他の国民の権利と解されます(どこまでいっても国民の権利が一番大切ということですね)

## 改めて 私の考え

お金(経済)も大切、だが幸福の要素は他にもある、何を優先するか熟慮が必要

戦後復興、経済発展を第一に長らくこの国は動いてきたと思います(それは多くの国々共通の価値観)その価値観を優先するあまり、いつの間にか目の前の利益(お金)にばかりとらわれる社会になっているのではないのでしょうか?

人が幸福に暮らしていくうえで、もちろんお金や物も大切な要素だと思います、しかし同様に、自然環境、安定した社会、生きがい、健康、人間関係、自由な時間、等だって、同じように大切な要素のはずです。それらの要素が相反する場合、私たちは何を優先するべきかよく考えなければならぬと思います。今の世の中は、目先の利益にとらわれ、多くの社会問題で適切でない判断がなされていると感じます。

特定の人たちの目先の利益ではなく、多くの国民の幸福のために政治は行われるべきですし、それを実現するためには、私たちひとりひとりが自分たちを大切にしてくれる政治を選択する必要があります。

最大の課題は 地球環境(温暖化) 目先の利益より次の世代の生存権が優先されるべき

産業革命によって人類の経済活動は飛躍的に活発になりましたが、同時に地球環境も激変しました(石炭・石油の大量消費による気温上昇が、種の絶滅や自然災害の多発に繋がっていると考えられています)

「経済」と「自然環境」が相反する場面です、国連は「持続可能な開発」という考え方で、二つの要素の両立を図ろうとしています、多くの国が目先の経済を優先し次の世代の生存権が脅かされています。



同じ構図の社会問題は他にも

今でいうならば、コロナ対応「経済」と「健康・生命」という二つの要素が相反する場面となっています。その両立を図る適切な点を見出すのは確かに困難だと思いますが、今の政治は化学・医学に基づいて適切な点を見出そうと本当にしているのでしょうか?

私には「経済」に引っ張られ、科学を蔑ろにし、結局「経済」にも悪影響を与えているように見えます。茨城県には東海第二原発の再稼働の是非という大きな課題があります、それを含む原発の是非も(長らく言われてきた①安全②安価③クリーン な電源という主張がいずれも事実ではないことが明白な今)結局は一部の人の目先の利益に引っ張られているにすぎないのではないのでしょうか(自然力エネルギーが意図的に過小評価されているように思えます)

被用者と使用者の労働環境の問題、食品等製品の安全性の問題、公害問題等、色々な場面で「経済」と「それ以外の幸福の要素」が相反した時、今の社会は「経済」に偏りがちではないのでしょうか、多くの人の幸福により重きを置いた判断が出来る社会に近づけていかなければならないと思います。

## 【一般質問】

# 砂沼サンビーチについて

質問) サンビーチの跡地運営に下妻市が直接関わるということは、これまで話に無かったので衝撃を受けた、民間・茨城県・下妻市が関与することになるが、どのような運営形態になるのか？

答弁) 現時点では施設のエリア、整備内容など明らかになっていない、運営については同一の民間事業者による一体運営が望ましいと市は考えている

質問) 下妻市の財政負担となるようなことは無いのか？

答弁) 一定の市の財政負担が発生すると想定される、投資がおおむね回収できる事業スキームを構築できるよう県と協議していく

質問) 下妻市公共施設マネジメント基本計画では、原則新規施設整備を禁じているが、この計画と矛盾するのではないかと、これを例外とする根拠は？

答弁) 例外の基準や根拠はないが、県との協力体制の構築しなければ跡地利用がすすまない可能性

質問) サンビーチを含む砂沼広域公園は県の施設、県が整備するのが道理、県がレジャープールとしての整備を第一に検討したというのであれば、民設民営の条件で手を挙げる企業が無かったのであれば、公設（県）民営の条件でもう一度レジャープールの事業者を募ることはしないのか、その条件であれば、これまでのデータから事業者が利益を上げることが出来るのは分かっているし、下妻市にも毎年10万人以上の集客が引き続き見込まれる、県にその考えがないのか、一度は正面から問うていただきたい

答弁) レジャープールに関しては、県による公設整備の意向はないと伺っています

=====  
これまで、レジャープール砂沼サンビーチの存続を求め活動して来ましたが、残念ながら実現を断念せざるを得ない状況となりました。今後は新施設が下妻市にとって、有用かつ財政負担とならないものになることを求め、引き続き取り組んでまいります 力が足りず申し訳ございません。

## 東海第二原発 避難計画策定進まず

質問) 原発再稼働の判断基準となる『避難計画の策定』下妻市は避難者の受入れ自治体として当事者である、計画の策定状況は？（水戸市からの避難者数は決まったか）

答弁)（水戸市から）避難者数は示されていない

質問) 水戸市からの避難者受入計画の策定が進んでいないことを確認した、では下妻市民の避難が必要になった場合の最低限の指針を定める考えはあるか？

答弁) 下妻市には法的な計画策定の義務はないが、今後調査研究していきたい。

## 水道台帳 整備

質問) 水道施設台帳未整備の自治体が全体の2割に上がるとの報道があったが、当市の状況は？

答弁) 一括管理までは出来ていないが、台帳の基準を満たす整備がなされている

質問) 一括管理・デジタル化が出来ていないことで、悪影響があるのであれば、対応を願う

答弁) 電子媒体による新システムの導入も視野に入れ、検討していく

## この夏のお化け屋敷

まちおこしイベントとして、継続して取り組んでいる『まちなかお化け屋敷』ですが、コロナ状況下のためユーチューブにアップした動画で楽しんでもらうことにしました。その動画が『ユーチューブホラー映画祭』にて公開されます。再生回数も加味して、グランプリが決定します、どうぞご覧ください。

